

令和5年度 地域包括支援センター運営状況

(令和5年4月～令和6年3月分)

高槻市

日常生活圏域情報

センター名	令和6年3月31日現在		令和5年3月31日	増加率
	担当エリア人口	65歳以上人口 (高齢化率)	65歳以上人口	
		75歳以上人口 (後期高齢化率)	75歳以上人口	
① 高槻北地域包括支援センター	28,374 人	10,571 人 (37.3 %)	10,591 人	99.8 %
		6,611 人 (23.3 %)	6,379 人	103.6 %
② 清水地域包括支援センター	28,615 人	8,584 人 (30.0 %)	8,610 人	99.7 %
		5,314 人 (18.6 %)	5,102 人	104.2 %
③ 日吉台東地域包括支援センター	30,255 人	8,080 人 (26.7 %)	8,089 人	99.9 %
		4,785 人 (15.8 %)	4,575 人	104.6 %
④ 五領・上牧地域包括支援センター	27,544 人	8,024 人 (29.1 %)	8,090 人	99.2 %
		4,961 人 (18.0 %)	4,755 人	104.3 %
⑤ 天川地域包括支援センター	30,238 人	8,298 人 (27.4 %)	8,289 人	100.1 %
		5,077 人 (16.8 %)	4,872 人	104.2 %
⑥ 冠・大塚地域包括支援センター	29,039 人	8,257 人 (28.4 %)	8,308 人	99.4 %
		5,221 人 (18.0 %)	5,007 人	104.3 %
⑦ 富田南・下田部地域包括支援センター	24,649 人	7,866 人 (31.9 %)	7,989 人	98.5 %
		5,111 人 (20.7 %)	4,946 人	103.3 %
⑧ 三箇牧地域包括支援センター	20,602 人	8,157 人 (39.6 %)	8,273 人	98.6 %
		5,214 人 (25.3 %)	5,008 人	104.1 %
⑨ 高槻中央地域包括支援センター	33,824 人	8,600 人 (25.4 %)	8,634 人	99.6 %
		5,090 人 (15.0 %)	4,939 人	103.1 %
⑩ 富田地域包括支援センター	26,798 人	8,181 人 (30.5 %)	8,229 人	99.4 %
		4,997 人 (18.6 %)	4,771 人	104.7 %
⑪ 郡家地域包括支援センター	35,557 人	9,071 人 (25.5 %)	9,035 人	100.4 %
		5,267 人 (14.8 %)	5,000 人	105.3 %
⑫ 阿武山地域包括支援センター	30,694 人	7,958 人 (25.9 %)	7,899 人	100.7 %
		4,482 人 (14.6 %)	4,312 人	103.9 %
高槻市全域	346,189 人	101,647 人 (29.4 %)	102,036 人	99.6 %
		62,130 人 (17.9 %)	59,666 人	104.1 %

センター名	65歳以上人口	医療機関 診療所	歯科医療機関	保険調剤薬局	居宅介護支援事業所
① 高槻北地域包括支援センター	10,571 人	15 か所	8 か所	7 か所	5 か所
② 清水地域包括支援センター	8,584 人	11 か所	11 か所	8 か所	6 か所
③ 日吉台東地域包括支援センター	8,080 人	17 か所	10 か所	12 か所	2 か所
④ 五領・上牧地域包括支援センター	8,024 人	18 か所	10 か所	9 か所	5 か所
⑤ 天川地域包括支援センター	8,298 人	19 か所	13 か所	11 か所	2 か所
⑥ 冠・大塚地域包括支援センター	8,257 人	17 か所	8 か所	8 か所	8 か所
⑦ 富田南・下田部地域包括支援センター	7,866 人	17 か所	7 か所	15 か所	6 か所
⑧ 三箇牧地域包括支援センター	8,157 人	4 か所	6 か所	4 か所	8 か所
⑨ 高槻中央地域包括支援センター	8,600 人	73 か所	35 か所	45 か所	13 か所
⑩ 富田地域包括支援センター	8,181 人	25 か所	10 か所	16 か所	8 か所
⑪ 郡家地域包括支援センター	9,071 人	35 か所	19 か所	24 か所	6 か所
⑫ 阿武山地域包括支援センター	7,958 人	22 か所	8 か所	11 か所	5 か所
高槻市全域	101,647 人	273 か所	145 か所	170 か所	74 か所

※健康だより(2024年度)参照

※高齢者サービスガイド(令和5年10月版)参照

三職種人員体制

センター名		定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	高槻北地域包括支援センター	6人												
②	清水地域包括支援センター	5人												
③	日吉台東地域包括支援センター	5人												
④	五領・上牧地域包括支援センター	5人												
⑤	天川地域包括支援センター	5人	5人	6人	6人	6人	6人	5人	5人	4人	4人	4人	4人	4人
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	5人												
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	5人												
⑧	三箇牧地域包括支援センター	5人	5人	5人	5人	6人	6人	5人						
⑨	高槻中央地域包括支援センター	5人	6人	6人	6人	6人								
⑩	富田地域包括支援センター	5人	6人	6人	6人	6人	6人	6人	7人	7人	7人	7人	7人	7人
⑪	郡家地域包括支援センター	5人	6人	8人	6人									
⑫	阿武山地域包括支援センター	4人												
高槻市全域		60人	62人	65人	63人	64人	64人	62人	63人	62人	63人	63人	63人	63人

業務遂行状況

【介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務】

センター名	令和5年度					令和4年度				
	直営 件数	委託 件数	うち同一法人 委託件数 (割合)	総作成 件数	介護予防 支援	直営 件数	委託 件数	うち同一法人 委託件数 (割合)	総作成 件数	介護予防 支援
					介護予防 ケアマネジメント					介護予防 ケアマネジメント
① 高槻北 地域包括支援センター	4,818	1,391	320 (23.0%)	6,209	4,011	4,900	1,520	279 (18.4%)	6,420	4,014
					2,198					2,406
② 清水 地域包括支援センター	3,901	883	158 (17.9%)	4,784	2,914	3,759	1,074	219 (20.4%)	4,833	2,894
					1,870					1,939
③ 日吉台東 地域包括支援センター	3,741	937	84 (9.0%)	4,678	3,098	3,537	1,121	111 (9.9%)	4,658	2,992
					1,580					1,666
④ 五領・上牧 地域包括支援センター	4,145	1,636	229 (14.0%)	5,781	3,874	3,310	2,115	271 (12.8%)	5,425	3,626
					1,907					1,799
⑤ 天川 地域包括支援センター	4,541	1,498	202 (13.5%)	6,039	3,558	4,043	2,129	330 (15.5%)	6,172	3,672
					2,481					2,500
⑥ 冠・大塚 地域包括支援センター	4,851	1,430	39 (2.7%)	6,281	4,409	3,918	1,359	88 (6.5%)	5,277	3,537
					1,872					1,740
⑦ 富田南・下田部 地域包括支援センター	4,645	1,291	55 (4.3%)	5,936	3,933	4,104	1,626	60 (3.7%)	5,730	3,899
					2,003					1,831
⑧ 三箇牧 地域包括支援センター	4,011	1,567	231 (14.7%)	5,578	3,750	3,902	1,749	230 (13.2%)	5,651	3,658
					1,828					
⑨ 高槻中央 地域包括支援センター	4,238	1,280	0 (0.0%)	5,518	3,574	3,831	1,602	0 (0.0%)	5,433	3,553
					1,944					1,880
⑩ 富田 地域包括支援センター	4,379	1,042	0 (0.0%)	5,421	3,934	4,088	1,369	0 (0.0%)	5,457	3,862
					1,487					1,595
⑪ 郡家 地域包括支援センター	3,517	1,764	65 (3.7%)	5,281	3,450	3,507	1,523	208 (13.7%)	5,030	3,300
					1,831					1,730
⑫ 阿武山 地域包括支援センター	3,531	909	127 (14.0%)	4,440	2,444	3,116	1,056	132 (12.5%)	4,172	2,385
					1,996					1,787
合 計	50,318	15,628	1,510 (9.7%)	65,946	42,949	46,015	18,243	1,928 (10.6%)	64,258	41,392
					22,997					22,866

※比率は端数処理のため、合計と合わない場合があります

「要支援者が要介護者となった際に居宅介護支援事業所に引き継いだ件数」

担当していた要支援者が要介護者となった際に居宅介護支援事業所に引き継いだ件数と、そのうち同一法人の居宅介護支援事業所に引き継いだ件数・割合を表記しているものです。

センター名	令和5年度			令和4年度		
	引き継ぎ 件数	同一法人 引き継ぎ 件数	同一法人 引き継ぎ 割合	引き継ぎ 件数	同一法人 引き継ぎ 件数	同一法人 引き継ぎ 割合
① 高槻北地域包括支援センター	91	17	18.7%	67	14	20.9%
② 清水地域包括支援センター	50	11	22.0%	73	15	20.5%
③ 日吉台東地域包括支援センター	82	11	13.4%	63	11	17.5%
④ 五領・上牧地域包括支援センター	51	13	25.5%	58	13	22.4%
⑤ 天川地域包括支援センター	80	10	12.5%	98	11	11.2%
⑥ 冠・大塚地域包括支援センター	72	27	37.5%	142	55	38.7%
⑦ 富田南・下田部地域包括支援センター	54	4	7.4%	110	21	19.1%
⑧ 三箇牧地域包括支援センター	123	46	37.4%	101	40	39.6%
⑨ 高槻中央地域包括支援センター	104	0	0.0%	110	0	0.0%
⑩ 富田地域包括支援センター	143	0	0.0%	97	0	0.0%
⑪ 郡家地域包括支援センター	46	8	17.4%	65	12	18.5%
⑫ 阿武山地域包括支援センター	71	28	39.4%	58	31	53.4%
合 計	967	175	18.1%	1,042	223	21.4%

※太枠は同一法人	①高槻北	② 清水	③ 日吉台東	④ 五領・上牧	⑤ 天川	⑥ 冠・大塚	⑦ 富田南・下田部	⑧ 三箇牧	⑨ 高槻中央	⑩ 富田	⑪ 郡家	⑫ 阿武山
委託事業所												
ともび苑居宅介護支援事業所	4	3	2									
ケアプランセンター和朗園			2	13	1	3						
ケアプランセンター ともいき						12	2					
ケアプランセンター愛仁会富田	3		1				1					
大阪医科薬科大学ケアプランセンター								7		2		
北摂総合病院ケアプランセンター							1	4	1	7		
高槻荘居宅介護支援事業所		1			1					2	8	3
ケアプランセンターまつゆき草		1									1	
ケアプランセンターひなたぼっこ	1	2									8	
ケアプランセンタークローバー							4					
テイク・ケア		1				1	1		2	1		
れんげ荘栄町ケアプランセンター							9	7		5		
わかなケアプランセンター							3	1				
医) 仁寿会 高槻南仁寿会ケアプランセンター				2	3		6			1	1	
ケアプランセンターひばり								4				
なかいち介護ステーション					9	1			1			
トップケア介護プランセンター					3				5	4	1	
みねケアプランセンター				1					2			
アットホームケアプランセンター		1		1	1	7	1		1		4	
地域サポートセンターゆうゆう						6						
アイケアライフ	4	1							1		5	
医) 祐生会みどりヶ丘ケアプランセンターつかはら	1	5										28
医) 仁寿会 高槻北仁寿会ケアプランセンター	2			1	2					1	2	
ケアプランセンターローズマリー						27						
特非) 高槻まごころ							2			29		
ケアプランセンター万寿		1										20
みどりヶ丘ケアプランセンター	3	5	1								3	
健和会ケアプランセンター					1		4					
ケアプランセンター愛仁会高槻	3		7		2			2				
ケアプランセンターケーアイ	11											
NPOきららケアプランステーション	8	1	1									
高槻けやきの郷居宅介護支援事業所						10	1					
高槻エルダーケアプランセンター									10	23	4	
ケアプランばんばん山			23	1								
エイベックスひろの居宅介護支援事業所					10							
健康会 牧田町ケアプランセンター							2	19		20		
ミス・ブール記念ホーム居宅介護支援事業所	1	11									1	
れんげ荘ケアプランセンター								39		2		
ケアプランセンター ダイチ			1	16	3	1						
なずなケアプランセンター	1		2		8		1	4	12	12		
アクティ居宅介護支援事業所	1		3						1		1	
ほっと介護ケアプランセンター							3	2	4	4		
ケアプランセンター しまもと				3	1							
ケアプランセンター とうりゃんせ	2						1					
上牧ケアプランセンター				2								
医) 緑水会介護老人保健施設シルバーハウス高槻			11									
㈱コスモヘルプサービス高槻事業所			10		2				6			
ケアプランセンターあゆ								14		2		
お多福ケアプランセンター		5	3				3		6		1	
ケアプランセンターStella	1		1		2			1				
高槻荘ケアプランセンター桃園			1		4				34	1		
株式会社エミリモ	1											3
やさしい手茨木		5										
あす楽ケアプランセンター	5		4		2		1	4	4	1		3
ケアプランリパティ				1								
ケアプランセンターカサージュ							3		1	2	2	
みんなのケア柱本ケアプランセンター								1				
ケアプランセンターココリ								1		3		
ケアプランセンターあき												5
あすなろ	2											
ケアプランセンター縁満	3	2			1			2	12	8	2	
ゆーらり	1											
さんきゅーケアプランセンター	5	2	1							5		
ラルスフェリス (有料ホーム)	1											
いつきケアプランセンター	1	1		3	8							4
ロングライフ	2											
ケアプランセンター・よもぎ			1	1	3							
スマイルコート茨木豊川南	2											
ニチイケア甲子園			1									
トップケア万葉				4								
音色				1								
ケアプランセンター友舞					4	2						
ティアラ							1					
ソルケア大東深野							1					
さくら支援ステーション (枚方)								1				
ピースフルタイム茨木								2				
ケア21富田居宅介護支援	15				3		1	1	1	1		
居宅介護支援事業所 ポルトフィーナ高槻								1				
ゆきかぜ								1				
ケアプランセンターつきの木								1				
庄栄エルダーケアプランセンター										3		
たかとりケアプランセンター (茨木)										1		
ナチュラルケア高槻安満	2											
愛仁会 しんあいケアプランセンター	2		1		1							
りりか茨木ケアセンター	1											
ケアプランセンターほたる			1		1							
アットホーム西真上		1	2								1	
なかじま診療所	2		2									

高槻黄金の里ケアプランセンター		1										
水無瀬				1								
みらいどケアプランセンター					3	2						
SOMPOケア高槻南居宅介護支援							2					
まざきケアプランセンター								1				
ケアプランセンター 旬 (吹田)								1				
ケアプランセンター 和								2				
メルシーケアプラン吹田										1		
ケアプランセンター茨木中央										1		
ブレマコティ										1		
コスモケアプランセンター											1	
つどいの家はむろ												4
上中条ケアプランセンター					1							1
合計	91	50	82	51	80	72	54	123	104	143	46	71

業務遂行状況

【総合相談支援業務】(相談経路)

(令和5年度)

センター名	本人 家族	近隣・民生委員 地区福祉委員	その他 関係機関	合計
① 高槻北地域包括支援センター	1,096	34	163	1,293
② 清水地域包括支援センター	201	20	96	317
③ 日吉台東地域包括支援センター	253	30	122	405
④ 五領・上牧地域包括支援センター	266	46	153	465
⑤ 天川地域包括支援センター	548	52	284	884
⑥ 冠・大塚地域包括支援センター	263	28	198	489
⑦ 富田南・下田部地域包括支援センター	352	29	186	567
⑧ 三箇牧地域包括支援センター	520	54	297	871
⑨ 高槻中央地域包括支援センター	416	59	192	667
⑩ 富田地域包括支援センター	615	49	217	881
⑪ 郡家地域包括支援センター	285	33	155	473
⑫ 阿武山地域包括支援センター	262	50	146	458
合計	5,077	484	2,209	7,770

(令和4年度)

センター名	本人 家族	近隣・民生委員 地区福祉委員	その他 関係機関	合計
① 高槻北地域包括支援センター	691	41	116	848
② 清水地域包括支援センター	217	19	122	358
③ 日吉台東地域包括支援センター	371	34	179	584
④ 五領・上牧地域包括支援センター	261	25	162	448
⑤ 天川地域包括支援センター	506	38	299	843
⑥ 冠・大塚地域包括支援センター	235	31	149	415
⑦ 富田南・下田部地域包括支援センター	396	42	190	628
⑧ 三箇牧地域包括支援センター	508	36	356	900
⑨ 高槻中央地域包括支援センター	382	61	227	670
⑩ 富田地域包括支援センター	675	37	274	986
⑪ 郡家地域包括支援センター	406	34	196	636
⑫ 阿武山地域包括支援センター	302	45	159	506
合計	4,950	443	2,429	7,822

業務遂行状況

【総合相談支援業務】(相談内容)※複数回答

(令和5年度)

センター名	介護保険サービス	医療・疾病	介護保険以外のサービス	介護予防事業関係	住宅関係	経済面	認知症	権利擁護相談	その他
① 高槻北地域包括支援センター	855	139	107	7	110	5	56	44	69
② 清水地域包括支援センター	246	34	28	2	6	0	17	11	30
③ 日吉台東地域包括支援センター	319	27	19	0	6	3	19	16	48
④ 五領・上牧地域包括支援センター	367	33	49	231	6	2	3	19	33
⑤ 天川地域包括支援センター	841	180	55	11	129	23	84	9	17
⑥ 冠・大塚地域包括支援センター	321	3	11	0	10	3	18	12	5
⑦ 富田南・下田部地域包括支援センター	439	13	29	5	2	9	18	4	64
⑧ 三箇牧地域包括支援センター	551	63	54	19	35	13	138	32	49
⑨ 高槻中央地域包括支援センター	424	57	77	4	20	18	67	42	23
⑩ 富田地域包括支援センター	488	80	31	0	27	50	49	43	91
⑪ 郡家地域包括支援センター	288	28	22	24	8	1	70	9	81
⑫ 阿武山地域包括支援センター	296	27	29	1	12	4	21	6	99
合計	5435	684	511	304	371	131	560	247	609

(令和4年度)

センター名	介護保険サービス	医療・疾病	介護保険以外のサービス	介護予防事業関係	住宅関係	経済面	事業所の苦情	利用者への対応相談	権利擁護相談	その他
① 高槻北地域包括支援センター	704	53	46	0	57	11	3	162	17	72
② 清水地域包括支援センター	260	32	27	5	23	2	0	60	5	15
③ 日吉台東地域包括支援センター	439	44	26	3	8	1	3	19	8	56
④ 五領・上牧地域包括支援センター	391	19	32	146	7	3	2	10	10	12
⑤ 天川地域包括支援センター	880	336	192	12	106	19	15	635	22	35
⑥ 冠・大塚地域包括支援センター	263	1	1	0	2	1	0	0	1	0
⑦ 富田南・下田部地域包括支援センター	466	16	19	4	9	9	1	32	8	9
⑧ 三箇牧地域包括支援センター	551	62	20	59	19	23	10	156	47	82
⑨ 高槻中央地域包括支援センター	336	99	62	2	25	18	6	66	43	7
⑩ 富田地域包括支援センター	556	86	14	3	34	70	2	16	50	91
⑪ 郡家地域包括支援センター	425	19	18	0	5	5	9	97	9	40
⑫ 阿武山地域包括支援センター	377	31	27	1	21	4	4	32	7	47
合計	5648	798	484	235	316	166	55	1285	227	466

業務遂行状況

【権利擁護業務】

(令和5年度)

センター名		成年 後見	消費者 被害	虐待	その他	合計
①	高槻北地域包括支援センター	3	1	29	3	36
②	清水地域包括支援センター	0	3	7	1	11
③	日吉台東地域包括支援センター	4	0	9	3	16
④	五領・上牧地域包括支援センター	2	2	27	14	45
⑤	天川地域包括支援センター	4	0	5	0	9
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	0	0	12	7	19
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	2	0	2	0	4
⑧	三箇牧地域包括支援センター	6	0	23	1	30
⑨	高槻中央地域包括支援センター	23	0	37	0	60
⑩	富田地域包括支援センター	8	2	33	0	43
⑪	郡家地域包括支援センター	6	0	3	0	9
⑫	阿武山地域包括支援センター	0	1	5	1	7
合計		58	9	192	30	289

(令和4年度)

センター名		成年 後見	消費者 被害	虐待	その他	合計
①	高槻北地域包括支援センター	3	0	9	5	17
②	清水地域包括支援センター	0	2	4	0	6
③	日吉台東地域包括支援センター	4	0	2	2	8
④	五領・上牧地域包括支援センター	3	0	8	4	15
⑤	天川地域包括支援センター	16	2	11	1	30
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	1	0	6	0	7
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	4	0	5	0	9
⑧	三箇牧地域包括支援センター	11	2	23	4	40
⑨	高槻中央地域包括支援センター	21	2	33	0	56
⑩	富田地域包括支援センター	14	1	35	0	50
⑪	郡家地域包括支援センター	2	0	12	0	14
⑫	阿武山地域包括支援センター	0	1	6	0	7
合計		79	10	154	16	259

業務遂行状況

【包括的・継続的ケアマネジメント支援業務】

(令和5年度)

センター名	ケアマネジメント					社会資源の紹介	主治医連絡	対人援助技術	制度説明・確認	権利擁護	その他	合計
	アセスメント	ケアプラン	サービス調整	モニタリング	サービス担当者会議							
① 高槻北地域包括支援センター	0	0	0	0	0	0	0	7	0	1	2	10
② 清水地域包括支援センター	0	1	2	0	0	0	1	0	0	2	9	15
③ 日吉台東地域包括支援センター	1	3	1	0	2	4	0	0	0	1	12	24
④ 五領・上牧地域包括支援センター	27	6	26	12	16	27	14	25	17	21	4	195
⑤ 天川地域包括支援センター	10	5	1	5	2	0	0	7	4	5	1	40
⑥ 冠・大塚地域包括支援センター	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5
⑦ 富田南・下田部地域包括支援センター	0	6	0	0	0	2	1	1	0	3	7	20
⑧ 三箇牧地域包括支援センター	1	1	6	0	10	0	0	1	4	9	4	36
⑨ 高槻中央地域包括支援センター	3	5	3	0	0	7	0	1	9	27	1	56
⑩ 富田地域包括支援センター	0	0	0	0	2	13	0	16	4	8	32	75
⑪ 郡家地域包括支援センター	0	0	4	0	0	1	0	0	3	1	9	18
⑫ 阿武山地域包括支援センター	1	6	5	0	4	4	0	1	2	0	66	89
合計	43	33	48	17	41	58	16	59	43	78	147	583

(令和4年度)

センター名	ケアマネジメント					社会資源の紹介	主治医連絡	対人援助技術	制度説明・確認	権利擁護	その他	合計
	アセスメント	ケアプラン	サービス調整	モニタリング	サービス担当者会議							
① 高槻北地域包括支援センター	0	1	0	0	0	5	0	4	1	1	1	13
② 清水地域包括支援センター	1	4	1	0	0	1	0	2	0	2	6	17
③ 日吉台東地域包括支援センター	0	0	0	0	0	4	0	0	0	3	24	31
④ 五領・上牧地域包括支援センター	18	6	24	1	7	28	15	32	26	19	0	176
⑤ 天川地域包括支援センター	18	5	6	6	3	5	0	3	11	5	15	77
⑥ 冠・大塚地域包括支援センター	0	0	1	0	2	1	0	0	0	4	10	18
⑦ 富田南・下田部地域包括支援センター	0	6	0	0	0	0	0	0	0	10	17	33
⑧ 三箇牧地域包括支援センター	5	0	6	1	4	0	3	4	6	5	14	48
⑨ 高槻中央地域包括支援センター	1	2	1	0	0	9	0	1	5	37	0	56
⑩ 富田地域包括支援センター	0	0	0	0	3	6	3	15	11	20	42	100
⑪ 郡家地域包括支援センター	3	2	23	0	4	3	0	10	36	0	15	96
⑫ 阿武山地域包括支援センター	4	9	1	0	7	0	0	2	1	7	41	72
合計	50	35	63	8	30	62	21	73	97	113	185	737

【地域ケア会議】

センター名		地域ケア会議 実施回数	
		令和5年度	令和4年度
①	高槻北地域包括支援センター	4	4
②	清水地域包括支援センター	3	3
③	日吉台東地域包括支援センター	2	2
④	五領・上牧地域包括支援センター	2	2
⑤	天川地域包括支援センター	3	2
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	2	1
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	2	2
⑧	三箇牧地域包括支援センター	4	4
⑨	高槻中央地域包括支援センター	2	2
⑩	富田地域包括支援センター	2	2
⑪	郡家地域包括支援センター	3	3
⑫	阿武山地域包括支援センター	3	2
合計		32	29

令和5年度 地域包括支援センター ケア会議一覧

	日時	内容	参加人数
1	令和5年4月17日	第1回 日吉台東担当圏域ケア会議 「人生会議(ACP)ってなに?～意思決定をみんなで支えよう」 大阪医科薬科大学訪問看護ステーション 林 佳美氏	31
2	令和5年4月20日	第1回 高槻北担当圏域ケア会議 「地域の社会資源について」 社会福祉協議会 生活支援コーディネーター	31
3	令和5年4月20日	第1回 五領・上牧担当圏域ケア会議 「災害に強い街づくり～自主防災への取組～」 「防災手帳の最終確認」	36
4	令和5年5月17日	第1回 富田南・下田部担当圏域ケア会議 「高槻市の介護予防事業について」 高槻市長寿介護課	25
5	令和5年5月17日	第1回 三箇牧担当圏域ケア会議 「認知症の方への対応～こんなときどうする?心がまえと接し方について～」 高槻市認知症地域支援推進員 福井 梨恵氏	31
6	令和5年5月17日	第1回 郡家担当圏域ケア会議 「訪問マッサージと訪問リハビリについて」 あんの はりきゅうマッサージ院 院長 阿武 勇人氏	46
7	令和5年5月18日	第1回 阿武山担当圏域ケア会議 「認知症の世界の歩き方 ダイアログ」 高槻市認知症地域支援推進員 福井 梨恵氏	35
8	令和5年5月19日	第1回 清水担当圏域ケア会議 「つながりを作るためにできる事を考える」 社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 足立 みなみ氏、濱田 敦美氏	41
9	令和5年6月29日	第1回 天川担当圏域ケア会議 「防災と薬剤師」 ウェルシア薬局 須磨 紗希氏	32
10	令和5年7月13日	第1回 冠・大塚担当圏域ケア会議 「人生会議について」 大阪医科薬科大学訪問看護ステーション 林 佳美氏	21
11	令和5年7月19日	第2回 三箇牧担当圏域ケア会議 「認知症や障がいを持った方の意思決定支援について」 成年後見センターリーガルサポート大阪支部 馬場 雅貴氏	33
12	令和5年7月20日	第2回 高槻北担当圏域ケア会議 「地域の社会資源について②」 グループワーク	25

令和5年度 地域包括支援センター ケア会議一覧

	日時	内容	参加人数
13	令和5年7月20日	第1回 富田担当圏域ケア会議 「地域の助け合いについて」 社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 足立 みなみ氏、吉田 一也氏	55
14	令和5年9月14日	第1回 高槻中央担当圏域ケア会議 「考える防災教室～その時、あなたを守るあなたになろう～」 大阪ガスネットワークの防災士 広瀬 頼子氏	23
15	令和5年9月15日	第2回 清水担当圏域ケア会議 「つながりを作るためにできる事を考える②」 グループワーク	34
16	令和5年9月20日	第2回 郡家担当圏域ケア会議 「ABDで学ぶ～認知症サポーター養成講座～」 高槻市認知症地域支援推進員 福井 梨恵氏	41
17	令和5年9月21日	第2回 阿武山担当圏域ケア会議 「意思決定支援について」 大阪弁護士会 弁護士 薛 史愛氏	44
18	令和5年10月18日	第2回 富田南・下田部担当圏域ケア会議 「ヤングケアラーについて」 社会福祉協議会 中村CSW、小海CSW	30
19	令和5年10月19日	第3回 高槻北担当圏域ケア会議 「地域の社会資源について③」 社会福祉協議会 生活支援コーディネーター	30
20	令和5年10月19日	第2回 五領上牧担当圏域ケア会議 「災害に強い街づくり～自主防災への取り組み～ 資源マップ(令和2年作成)更新について	37
21	令和5年10月31日	第2回 天川担当圏域ケア会議 「社会資源の発掘 地域であっ！を見つけるために」	40
22	令和5年11月15日	第3回 三箇牧担当圏域ケア会議 「うつ病や認知症などで精神看護が必要な方が安心して生活を送るために」 訪問看護ステーションアユース高槻 所長 染矢 真樹子氏	31
23	令和5年11月16日	第2回 富田担当圏域ケア会議 「認知症世界の歩き方 実践&ダイアログ」 高槻市認知症地域支援推進員 福井 梨恵氏	33
24	令和5年11月20日	第2回 日吉台東担当圏域ケア会議 「人生会議(ACP)」について やってみよう！実践人生会議一もしバナ編一 大阪医科薬科大学訪問看護ステーション 山口 久子氏	26

令和5年度 地域包括支援センター ケア会議一覧

	日時	内容	参加人数
25	令和5年12月20日	第3回 郡家担当圏域ケア会議 「夏の酷暑をどう乗り切るか」意見交換会	35
26	令和6年2月15日	第3回 阿武山担当圏域ケア会議 「消費者被害を防ぐための支援者の見守りポイントについて」 高槻市消費生活センター 消費生活相談員 林 美穂氏	33
27	令和6年2月16日	第3回 清水担当圏域ケア会議 「つながりを作るためにできることを考える」～マルシェ開催に向けて～	32
28	令和6年2月29日	第3回 天川担当圏域ケア会議 「安否確認 安心して自宅で暮らし続けるために」 大阪ガスセキュリティサービス 村上 一茂氏	35
29	令和6年3月12日	第2回 冠・大塚担当圏域ケア会議 「特殊詐欺等の消費者被害の状況と被害を未然に防ぐためには」 高槻警察署 生活安全課 防犯係 船橋 裕太郎氏	28
30	令和6年3月13日	第4回 三箇牧担当圏域ケア会議 「地域の身近な相談員～CSWの活動について」 社会福祉協議会 中村 健氏	36
31	令和6年3月21日	第4回 高槻北担当圏域ケア会議 「地域の社会資源について④」 置きベン「対話之町京都ヲ目指す上京」 小畑 あきら氏	35
32	令和6年3月21日	第2回 高槻中央担当圏域ケア会議 「日常生活自立支援事業について」 社会福祉協議会 地域共生推進課 杓谷 顕彰氏	23

包括名	高槻北	清水	日吉台東	五領・上牧	天川	冠・大塚
1.総合相談支援事業	病院、かかりつけ医、福祉関係者、介護支援専門員との連携を深めた。民生委員とも意見交換会などを行うことができた。新規ケースは350件、民生委員等からの相談は26件、全体の延べ人数は3060件であった。	福祉委員主催のふれあい喫茶や自主グループ活動に出向き、社会資源や様々な地域活動への参加など提案できた。高齢者や様々な課題を持つ家族に対して柔軟かつ迅速に対応できるよう多機関と協働することができた。	虐待、認知症、権利擁護、支援困難事例などの対応については、行政等関係機関と同行訪問を実施し、必要に応じて介護サービスへつなげるとともに、継続支援を行った。地域への啓発については出前講座や認知症カフェを計9回行った。	総合相談業務に対応できる機能があることを地域に広報し、様々な相談事に早期に対応できるよう、職員全員で解決に取り組める体制を整えた。各専門職が持つスキル、情報の共有を日常的に行い、研修等はオンラインなど活用し、参加できる業務調整を行った。インフォーマルなサービスも含めた制度活用をした。	高齢者やその家族に関する相談は、各種専門機関と連携し、訪問による実態把握や保健医療、社会福祉等との情報提供や適切なサービス支援等を行った。年間の総合相談件数は348件で、昨年度に比べ35件増加。	電話や来所等の相談に対して訪問、現状を把握。必要に応じて介護保険申請を行った。支援困難ケースに対しては、市担当課、医療機関、介護保険事業者、警察、保健所、社会福祉協議会、民生委員、地区福祉委員、消費生活センター等との連携を図り対応した。
2.権利擁護事業	権利擁護の視点から関係機関との連携、情報交換、ネットワーク構築により、延べ37件の相談があった。今後も市との連携を深めながら、適切に対応し、事業の推進を継続していく。	実態把握や相談から、権利擁護を必要とするケースが増加。虐待ケースはすぐに解決することが難しい場合が多いため、関係機関に協力を得ながら支援を継続している。	利用者からの相談について対応し、各関係機関と連携をとりながら対応した。また、居宅介護支援事業所との話し合いも重ね、虐待についての理解を深めることができた。	専門職や地域への研修などを通して、虐待の早期発見、介入に繋げることができ、家族支援もできた。成年後見については、本人や支援者の意見に配慮しながら制度利用の支援を行った。権利擁護支援においては本人だけではなく、家族支援が必要であり、専門機関と連携して支援策の検討を行った。	高齢者虐待対応等では、民生児童委員、介護支援専門員、福祉相談支援課や保健所と連携し、専門的・継続的な視点から支援を行った。必要に応じ成年後見人制度の利用推進や行政書士の紹介などを行った。	権利擁護支援が必要な高齢者を成年後見制度や社会福祉協議会が行う日常生活自立支援事業につなげた。消費者被害を未然に防止するため、地域住民や民生委員、居宅介護支援事業所、その他関係事業所等に情報提供、周知徹底を図った。
3.包括的・継続的マネジメント事業	ケアマネジャー情報交換会を計4回開催、圏域内の介護支援専門員と顔の見える関係づくりができたことで、居宅介護支援事業所の状況把握ができたことは有意義であった。介護支援専門員に対し、10件の支援を行った。	ケアマネ連絡会を年4回実施。勉強会や事例検討会議、意見交換会を開催できた。参加者同士の情報交換も行うことができた。	支援困難事例について、サービス担当者会議に出席、助言し、ケアプラン作成への指導を通じ、ケアマネの後方支援を行った。また、ケアマネジャー支援として、利用者への支援の中で使える「おはなしのたね」困った時のサービスガイドを更新し、グループワークを行った。	医療機関を含む関係機関との連携体制の構築、介護支援専門員同士のネットワーク構築、介護支援専門員のスキルアップ等を支援し、包括的・継続的ケアマネジメントの環境を整えることに努めた。またケアマネジャーに対し、プランの助言を行った。	多職種協働で高齢者の状況や変化に応じて包括的かつ継続的に支援を行い、担当者会議への参加を通して介護支援専門員と相互の情報交換やケアマネジメント等の個別支援を行った。	地域の居宅介護支援事業所同士で情報交換できるよう、年2回ケアマネ連絡会を開催した。また、困難ケースを抱える介護支援専門員に対して地域包括支援センターで協力体制を作り、一人で抱え込まないよう助言、情報提供、サポートを行い、解決に向けて取り組んだ。
4.介護予防・日常生活支援総合事業	地域の高齢者に向けた介護予防事業を推進した。ますます元気クラブ・自主グループ等への支援を行った。委託したケースを含め161名の新規利用相談があり、延べ1169件のモニタリング訪問を実施した。	要支援の認定を受けた方を、居宅介護事業所が委託することがほぼなく、包括支援センターが、直接担当することが年々増加。通所サービス、訪問介護で、要支援者の受け入れが難しく、ご利用者の希望に添えないことが増えており、サービス調整が難しくなっている。	ますます元気クラブ、自主グループへの支援を30回行った。介護予防支援は新規68名、年度末時点で直営189名、委託63名。介護予防ケアマネジメントは新規55名、年度末は直営115名、委託26名。	高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を継続できるよう、実態把握、適切なアセスメントを行うことで、自立性をより向上できるサービス活用のためのプラン作成及び支援を行った。	自立支援に沿った介護予防ケアプランを作成し、生活機能向上を推進した。年間介護予防支援者の平均は直営で361名、委託で131名であった。	介護予防事業へ参加する利用者の状況把握とアセスメントをできる限り行い、それに基づいて高齢者への面談等を実施し、本人にとって最適と考えられる介護予防ケアプランを作成。必要に応じて変更、見直しを行った。
5.地域支援ネットワークの構築	グループホーム運営推進会議、小規模多機能型居宅介護支援事業所運営推進会議に19回出席し、コミュニティカフェ、ふれあい喫茶、いきいきサロン、お食事会等に参加し、ネットワーク構築に努めた。	介護予防教室は公民館にて継続して開催。オンライン予防教室の実施。5月にノルディックウォーキング体験会を開催。10月に福祉委員会からの依頼で認知症予防の出前講座を実施。	包括支援センター連絡会、介護保険事業者連絡会等へ参加。圏域包括ケア会議の実施や個別ケース検討会議実施。地域主催のサロン等に計20回参加し、地域ネットワークの構築を図った。山手すこやかテラスにて「知っておきたい 介護保険制度」を実施した。	圏域内における小学校区を基盤としたセーフティネット会議を集合形式で4回開催。新規対応や継続見守りの中で変化のある高齢者について、情報共有と今後の支援の方向性について確認した。	介護、認知症介護の増加に伴い、8050問題、障がいや難病なども併せ持つ本人・家族があり、他機関と連携を図りチームで支援を行った。地域住民との協力によるインフォーマルサービスの活用促進を図った。	地域ケア会議を年2回開催。地域住民や民生委員、地区委員、他の専門職種に参加していただき勉強会を行った。また多様なケースに対応できるよう、包括内で毎朝カンファレンスを行い、情報共有・情報提供を行っている。
6.地域ケア会議の実施	圏域ケア会議を年4回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年3回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年2回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年2回開催。個別ケース検討会議を年6回開催。	圏域ケア会議を年3回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年2回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。
7.職員配置	保健師等3名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員4名を配置。	保健師等2名、社会福祉士1名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員3名を配置。	保健師等2名、社会福祉士1名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員2名を配置。	保健師等2名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員1名、介護支援専門員3名を配置。	保健師等2名、社会福祉士2名を配置。	保健師等2名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員1名、介護支援専門員1名を配置。
8.地域包括支援センター独自の取組等	市民や商業施設へのサポーター養成講座に協力。地域の防災訓練に参加。認知症カフェの開催。樫田地区へのアプローチとして買い物ツアーを実施するなど関わりを継続している。看護学生や社会福祉士の実習の受け入れも行った。	地域福祉委員・自治会・地域の自主グループから依頼があり、出前講座を4回、認知症サポーター養成講座を6回開催。内容は介護保険制度、消費者被害、終の棲家(施設について)など様々で、中には毎回参加される方もいた。高齢者の割合が多い地域だったこともあり、質問も多く関心が高い内容だった。	民生委員協議会等への参加し地域包括支援センターの機能の説明を行い、周知を図った。介護予防教室実施、認知症カフェなど実施した。	包括的支援業務、介護予防の研修、対人支援研修への参加など、職員がより多くの研修の機会を得られるよう業務調整を行った。また研修の内容の中で、地域支援に必要とされる内容について、地域の関係者や住民への周知につなげた。	施設内研修、勉強会、人権研修への参加で、介護や医療、接遇等の知識が習得できた。月1回の定例会議開催では職員の情報等の共通認識ができた。施設外研修については、リモートでの開催が増えたため参加ができた。	可能な限り地域の高齢者食事に参加し、地域の高齢者の情報収集に努めた。また、個別に電話などで連絡し、状況把握に努めた。
9.その他						

包括名	富田南・下田部	三箇牧	高槻中央	富田	郡家	阿武山
1.総合相談支援事業	加齢や疾病に伴う生活機能の低下から、介護保険申請・介護サービスの利用に関する相談が圧倒的に多かった。また「一人暮らし世帯」や「認知症」への対応の悩み、地域で暮らす高齢者への対応に関する問題の相談が多かった。	地域の高齢者が自立した生活を営む上で幅広い相談に応じ、専門性を発揮した必要な助言や支援を行うための体制を整え、苦情・認知症高齢者・虐待に関する相談にも適切に対応した。	民生委員・児童委員協議会活動や地区福祉委員会による高齢者食事会、ふれあい喫茶、リハビリサロン等に積極的に参加し、実態把握に努めた。公的サービスやインフォーマルサービス等の関係機関と連携し、包括的支援体制の構築と推進に努めた。	相談実績は881件。医療機関や地域からの問い合わせは増えているが、本人からは減っている。本人が気づかないうちに認知症が進行、周囲が気づいて相談へという状況が原因と推察する。コロナ時の外出自粛が定着してしまっているところも考えられる。	家族、本人からの相談に次いで、医療機関からの相談が増加。経済面、医療面など複合化した相談も増加しており、個人情報保護に配慮しつつ関係機関との連携を密にし、様々な相談に対して迅速な対応に努めた。	コロナ禍以前の状態ではなく、新たにアセスメントが必要であったり、新規の方も多かった。認知症や周辺症状の行動が出てくる方の相談も増えている。近所からの相談が多いが、地域的に家庭内で問題を収める傾向があり、介入が難しいケースも多かった。
2.権利擁護事業	虐待については潜在的な問題が地域の中にあるため、今後も防止に向けた啓発や地域の支援者との連携の強化が必要。また最近では8050問題も多く、家族支援に向けて障がい者相談支援事業所や社協との連携が必要。	実態把握や相談等から虐待の防止・権利擁護を図る必要が生じた場合に、成年後見制度の活用や虐待への対応を適切に行った。	虐待については支援の長期化、分離後の養護者支援の課題を持つ方が多かった。成年後見については23件相談があり、申立て支援も行った。消費者被害については関係機関と連携し、助言や情報提供を行った。	男性介護者からの身体的虐待が増加。経済的な理由でサービスが受けられない、虐待者への対応が難しい等の困難ケースもあった。障がい分野の連携も増えているが、制度の違いからスムーズな支援につながらないことも課題。	近隣住民や民生委員等からの虐待の相談・通報に対し、迅速に実態把握活動を行い、早期発見・防止に努めた。成年後見制度等に関する相談、困難事例への対応など行政・地域ネットワークとの協働により対応に努めた。	阿武山圏域の特徴として、虐待にしても消費者被害にしても家庭内で収めようとする傾向があり、介入が難しい。見守り体制の整備が重要である。認知症サポーター養成講座は昨年度と比較して多く開催できた。
3.包括的・継続的マネジメント事業	経済的な困窮や、精神疾患がある家族への対応が必要など、ケアマネジャーの仕事の範囲が広がっている。ケアマネジャー連絡会を2回開催。病院職員との電話の情報交換だけでは退院調整が増え、調整の困難さを訴えるケアマネが増えている。	支援困難事例に関するケアマネジャーへの同行訪問や助言等、多職種協働や地域の関係機関との連携を通じて、ケアマネジャーの後方支援を行った。個別相談の対応、連絡会、ケアプラン作成指導、困難事例への相談・助言、介護保険や総合事業についての制度説明等、地域との連携、協力体制を整備。	ケアマネジャーからの相談は76件。個々のケースの情報共有、助言、同行訪問などを行い、支援方針を共有した。またケアマネジャーへの研修を3回実施した。	ケアマネジャーからの困難ケースの相談が多く、訪問同行などを行った。また福祉相談支援課や生活福祉支援課、社協などの連携支援を行った。ケアマネ連絡会は2回開催。	圏域ケアマネ連絡会を年3回開催。主任ケアマネ部会からの報告や意思決定支援の基礎、今年度の振り返りを行った。また法定外研修として「高齢者の”食べられない”を知る」について講義を行った。支援困難ケースなど居宅支援事業所と包括が対等な立場で協力し後方支援を行った。	地域的の特徴として、家庭の問題は家庭内に収めようとする傾向が強い。近所から比較的初期の段階で相談があったとしても介入しきれないことが多い。
4.介護予防・日常生活支援総合事業	介護予防教室を月1回開催することができた。プランは5932件で昨年度に比べて192件増加、委託は7%減り、21%となっている。委託件数が減り、包括のみでの対応が増えている中、総合相談業務や権利擁護事業などを圧迫している現状がある。	介護予防ケアマネジメントを適切に行うために、関係機関との連携を図った。月2回ますます元気対応の開催、月1回のもて筋トレに参加した。	1944件のケアマネジメントを行い、要介護状態になることを予防するよう適切なアセスメント、目標の設定、達成ができるように支援を行った。また介護予防教室やますます元気教室など定期的に訪問、実施を行った。	介護予防教室を11回開催。新規申し込みが増えている。教室の講話は様々な専門職から健康や介護予防をテーマに行い、包括連携協定や訪問看護ST教育ST事業などを活用し、新たなテーマも取り入れることができた。	介護予防サービス・支援計画の作成においては利用者の状況や意向を踏まえた目標設定とインフォーマル支援も含めた効果的な支援を検討した。介護予防教室を2会場で計22回開催。ますます元気クラブも4地区で33回支援を行った。	阿武山包括主催の介護予防教室については年12回開催することができた。参加者も減少することなく、また下半期には体験者も増えている。コロナ禍以前のように様々な活動が戻りつつある。
5.地域支援ネットワークの構築	認知症カフェが再開され、三箇牧包括や富田包括との連携のもと開催している。今後は地域に向けての取組を積極的に行っていきたい。	年4回の地域ケア会議を通して民生委員や関係機関とのネットワーク構築に努めた。隣接する地域の支援者や地域のコープなども連携をすることができた。	圏域における民生委員児童委員の活動や、地区福祉委員会が主催する独居高齢者対象食事会等の地域活動に定期的に参加し(34回)、顔の見える関係づくりや地域におけるネットワークの拡大に努めた。	認知症や介護予防、介護保険などに関する地域への啓発活動を引き続き行った。地域の事業所が新しく認知症カフェを開催するにあたり、富田自治会連合との関係づくりを支援した。	赤大路地区福祉委員会ネットワーク会議に参加し、地域課題の把握、助言、情報提供を行った。また中阿武野地区や赤大路地区の民生児童委員等を対象とした研修や一般市民向けの出前講座など行った。	大阪医科薬科大学への認知症サポーター養成講座や包括についての講演を行った。自治会や老人会等に対しても講演を行ったり、地区の開催イベントにも参加している。障がい者相談支援事業所あんだんととの連携も行っている。
6.地域ケア会議の実施	圏域ケア会議を年2回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年4回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年2回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年2回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年3回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年3回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。
7.職員配置	保健師等2名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員1名、介護支援専門員4名を配置。	保健師等1名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員3名を配置。	保健師等1名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員3名を配置。	保健師等1名、社会福祉士4名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員4名を配置。	保健師等2名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員2名を配置。	保健師等2名、社会福祉士1名、主任介護支援専門員1名、介護支援専門員2名を配置。
8.地域包括支援センター独自の取組等	ヤングケアラー、医療観察法、結核予防研修、介護保険事業者研修会、重層的支援体制整備事業の説明会、難病スタッフ研修会、生活支援ネットワーク協議会、認知症患者医療センター研修会など多岐にわたる研修に参加し、専門職としてのスキルアップを行い、日ごろの支援に生かせるように努めた。	地域行事や地域衛生及び美化活動への参加、出張相談会や出前講座、運営推進会議、地区民生委員定例会などへの参加。UR都市機構との関係強化、フードバンクとの関係強化を行った。	名刺型カードを作成し、身近な総合相談窓口として包括の啓発を行った。また大阪医科薬科大学看護学生に対して包括の役割やその業務、後見、虐待などについて講義、集いの場「さくら草」の再開を行った。	総持寺団地支えあいミーティング、ノルディックウォーキング体験(三箇牧包括と合同)、クローバーサロン、集いの場あわいなど、コロナ後のイベントが再開されてきている中、参加している。	赤大路地区、川西地区では月1回の民生児童委員会、福祉委員会と協力して介護予防教室後に喫茶を開催した。LinkHouse川西にてNPO法人学習創造フォーラムFILCと協賛で夏祭りを開催した。児童から高齢者と地域の多世代交流の機会を設けることができた。	大阪医科薬科大学への認知症サポーター養成講座や包括についての講演を行った。来年度は認知症患者医療センター及び大阪医科薬科大学薬学部の学生と協力して、安心声かけ運動を行えるよう対応していく予定。
9.その他						

令和5年度 地域包括支援センター収支決算

地域包括支援センター名	包括的支援事業			介護予防事業収支額(B)	参考額(A)+(B)
	収入額	支出額	決算額(A)		
高槻北	39,655,778	41,638,815	-1,983,037	3,547,164	1,564,127
清水	32,497,700	32,896,098	-398,398	989,016	590,618
日吉台東	32,442,800	41,661,198	-9,218,398	11,391,820	2,173,422
五領・上牧	32,779,376	31,693,739	1,085,637	28,862,152	29,947,789
天川	30,248,500	30,248,500	0	0	0
冠・大塚	32,175,600	32,255,600	-80,000	21,255,920	21,175,920
富田南・下田部	32,075,600	36,852,125	-4,776,525	8,531,702	3,755,177
三箇牧	32,775,300	31,788,982	986,318	472,123	1,458,441
高槻中央	39,858,042	38,948,082	909,960	3,134,096	4,044,056
富田	32,776,100	37,542,282	-4,766,182	-3,135,616	-7,901,798
郡家	32,102,600	31,337,010	765,590	9,131,159	9,896,749
阿武山	27,532,730	34,680,961	-7,148,231	8,210,818	1,062,587

令和5年度 包括的支援事業 収支決算報告書

収入の部 (単位 円)	高槻北	清水	日吉台東	五領・上牧	天川	冠・大塚	富田南・下田部	三箇牧	高槻中央	富田	郡家	阿武山
区分	決算額											
包括的支援事業委託料	39,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	29,463,300	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	27,000,000
実態把握加算	655,778	497,700	442,800	648,000	683,100	175,600	75,600	775,300	537,300	764,100	102,600	216,000
雑入				131,376	102,100				7,320,742	12,000		316,730
計	39,655,778	32,497,700	32,442,800	32,779,376	30,248,500	32,175,600	32,075,600	32,775,300	39,858,042	32,776,100	32,102,600	27,532,730

支出の部 (単位 円)												
区分	決算額											
職員給与等	38,685,292	30,929,910	37,692,557	30,653,324	27,534,988	29,611,585	35,735,779	28,538,790	36,801,034	36,557,826	30,009,665	29,320,773
保健衛生費											8,679	
報償費												
旅費	12,045	15,437	8,117	20,330		11,440	342,627	42,558	11,820	15,863	19,864	4,160
消耗品費	203,287	42,003	216,423	239,918	1,600	282,449	32,223	531,162	44,583	53,510	160,757	642,259
雑費・図書費	12,831	19,304	61,047		292,721	7,100	140,090			3,043	22,562	
水道光熱費	90,108	395,520	380,603	68,871	275,823	412,301		277,951		292,320	115,708	624,042
会議費			4,802	3,906					4,224		22,052	
燃料費	260,373	83,832	523,402	55,376	74,920	346,092	79,482	189,121	167,856	38,741	105,732	1,026,577
印刷製本費	50,765	147,699		22,575		95,168			54,450		6,502	
修繕費	3,696			82,911		24,644	2,832	494				
通信費	606,758	500,117	540,925	128,125	228,220	318,785	185,596	269,874	759,964	349,906	303,289	185,584
損害保険料	167,390	67,654	413,661	44,190	213,300	13,980	18,328	113,395	174,278	7,720	158,737	17,199
委託料	358,531	160,520	1,567,948	23,054	161,639			238,788	145,200	28,710	28,050	115,177
使用料及び手数料	16,630	5,565		55,863	1,163,441	815,490		566,892	180	60,094	50,741	482,175
賃借料 (事務費・事業費)	536,598			250,411			167,904	647,058	12,000	21,395	149,965	
備品購入費 (器具什器費)	195,479	433,945			207,680				353,506		141,427	
研修費	111,721	59,392	39,491	15,164	38,368		10,080	302,044	89,300	84,622	9,750	85,526
その他事務費	51,595	21,120	7,085	29,721		316,566	127,584	66,011	320,322	26,212	13,000	1,105,792
租税公課	275,716	14,080	205,137		55,800		9,600	4,844	9,365	2,320	10,530	1,071,697
計	41,638,815	32,896,098	41,661,198	31,693,739	30,248,500	32,255,600	36,852,125	31,788,982	38,948,082	37,542,282	31,337,010	34,680,961

収支差額	-1,983,037	-398,398	-9,218,398	1,085,637	0	-80,000	-4,776,525	986,318	909,960	-4,766,182	765,590	-7,148,231
------	------------	----------	------------	-----------	---	---------	------------	---------	---------	------------	---------	------------

令和6年度 包括的支援事業 収支予算書

収入の部 (単位 円)	高槻北	清水	日吉台東	五領・上牧	天川	冠・大塚	富田南・下田部	三箇牧	高槻中央	富田	郡家	阿武山
区分	予算額											
包括的支援事業委託料	39,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	27,000,000
実態把握加算	270,000	550,000	459,000	600,000	745,200	150,000	200,000	600,000	729,000	800,000	200,000	300,000
雑入	34,518				24,000				11,100,000			300,000
計	39,304,518	32,550,000	32,459,000	32,600,000	32,769,200	32,150,000	32,200,000	32,600,000	43,829,000	32,800,000	32,200,000	27,600,000

支出の部 (単位 円)												
区分	予算額											
職員給与等	35,618,640	30,720,000	26,500,000	30,410,000	28,120,000	29,500,000	31,150,000	29,704,680	39,910,000	31,767,200	30,418,350	26,800,000
保健衛生費		96,000	4,000,000								6,500	
報償費												
旅費	6,480	19,000	30,000	50,000	20,000	10,000	100,000	70,000	42,000		35,100	10,000
消耗品費	530,960	51,000	47,000	150,000	720,000	270,000	100,000	462,000	229,000	43,200	170,300	150,000
雑費・図書費	5,040	50,000	80,000		180,000	25,000	20,000			7,200	164,450	
水道光熱費	61,110	486,000	360,000	150,000	300,000	450,000		490,000	117,000	322,400	165,100	400,000
会議費		6,000	10,000	20,000		5,000			24,000		16,900	
燃料費	892,800	160,000	500,000	100,000	150,000	250,000	150,000	195,020	588,000	50,400	113,100	120,000
印刷製本費	40,000	110,000		100,000		200,000			61,000		6,500	
修繕費	4,320	6,000		100,000	907,600	70,000			50,000			
通信費	809,280	248,000	400,000	550,000	96,000	300,000	150,000	147,000	874,000	411,600	282,100	10,000
損害保険料	280,080	109,000	270,000	90,000	180,000	15,000	40,000	112,000	251,000	12,000	107,900	10,000
委託料	394,560	320,000		50,000	300,000			182,000	146,000	28,800	28,600	50,000
使用料及び手数料	1,440	1,000		70,000	1,200,000	820,000	50,000	7,000	7,000	72,000	63,700	20,000
賃借料 (事務費・事業費)	8,928	50,000		350,000			150,000	895,300	20,000	42,000	149,500	
備品購入費 (器具什器費)	82,800						80,000		187,000		315,900	
研修費	135,360	83,000	10,000	150,000	10,000	35,000	150,000	119,000	223,000	36,000	130,000	10,000
その他事務費	57,600	16,000	152,000	259,000	495,600	200,000	50,000	213,500	1,092,000		13,000	10,000
租税公課	375,120	19,000	100,000	1,000	90,000		10,000	2,500	8,000	7,200	13,000	10,000
計	39,304,518	32,550,000	32,459,000	32,600,000	32,769,200	32,150,000	32,200,000	32,600,000	43,829,000	32,800,000	32,200,000	27,600,000

収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

指定居宅介護支援事業所の追加委託

要支援1・2と認定された被保険者又は事業対象者の手続きを行った被保険者に対するケアプラン作成を、地域包括支援センターから指定居宅介護支援事業所へ委託することができます。前回の高槻市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会以降に、追加委託を受けた事業所の一覧です。

・指定居宅介護支援事業所(高槻市内所在事業所)

番号	事業所番号	事業所名	事業所所在地
1	2770905905	いつきケアプランセンター	高槻市野田3丁目10番23号の1
2	2770905921	ケアプランセンターほたる	高槻市緑町3番29-101号
3	2770905939	みらいどケアプランセンター	高槻市大冠町3丁目21番2号
4	2770906028	優心ケアプランセンター	高槻市真上町2丁目17-11

・指定居宅介護支援事業所(高槻市以外届出)

番号	事業所番号	事業所名	事業所所在地
1	2772402398	「まごころ」介護相談所	枚方市山之上北町1-32テクノスビル3階
2	2670701248	ロングライフ京都嵐山ケアプランセンター	京都市右京区太秦中山町19-6ロングライフ京都嵐山
3	2774205898	ピースフルタイムいばらき	茨木市宮元町1番10号池上ハイツ301
4	2870900590	ニチイケアセンター甲子園	西宮市甲子園口5丁目2-4
5	2774204123	ハッピーライフケアプランセンター	茨木市中津町18-23 プラザタツミ2C
6	2771604341	エルケア株式会社エルケア千里山ケアプランセンター	吹田市千里丘西1丁目41-12 クリアネス千里山11号室
7	2774203919	五十鈴ケアプランセンター	茨木市元町2-9-101
8	2774206045	安穩ケアプランセンター	茨木市安威2丁目14番8号
9	2771608136	ケアプランセンターはる風	吹田市朝日町15-28 バリーズ吹田508
10	2670600770	洛和会医療介護サービスセンター東大路店	京都市左京区田中南大久保町69 リバティ東大路1階
11	2774206086	ケアプランセンターふるる	茨木市総持寺駅前町6-6